JIPA知財シンポジウム 「グローバル事業展開での企業経営と知財」

February 24, 2014

守屋 文彦 ソニー株式会社 VP 知財センター長

ソニー製品

SONY











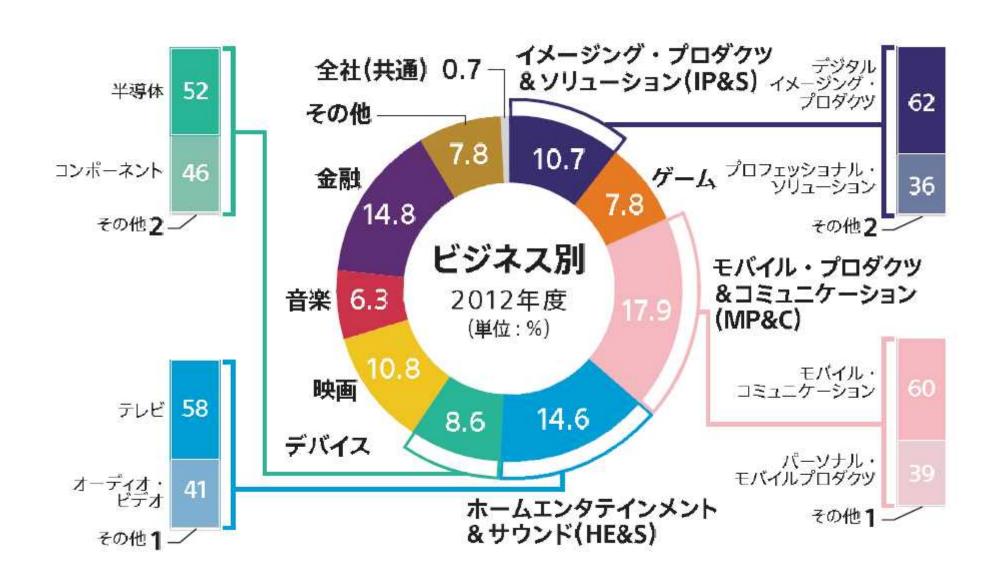






2012年度 連結売上高 6兆8千億円



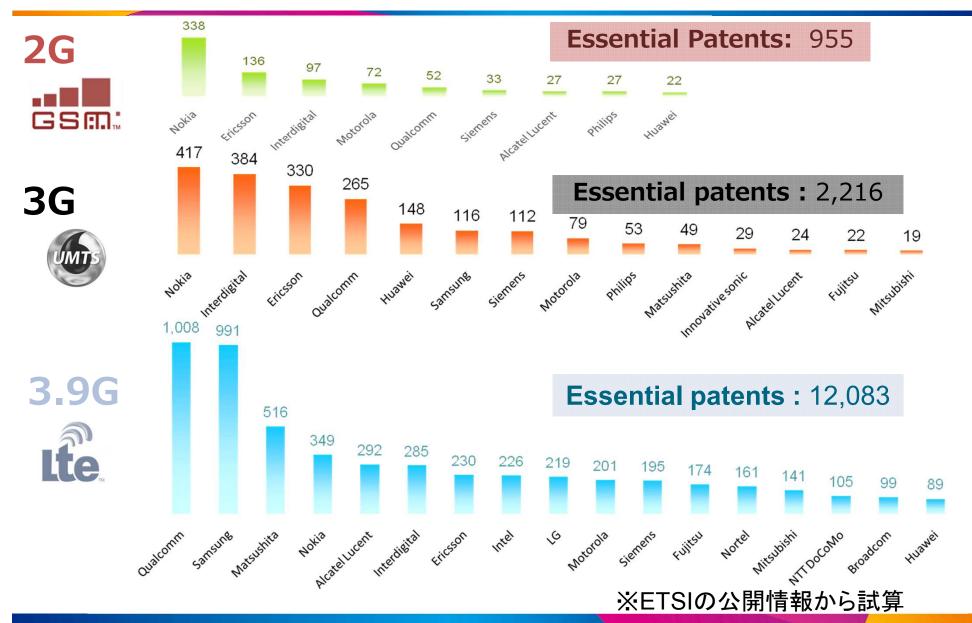




1946年1月 井深 大 起草

- 真面目なる技術者の技能を、最高度に発 揮せしむべき自由闊達にして愉快なる理想工場 の建設
- 不当なる儲け主義を廃し、あくまで内容の 充実、実質的な活動に重点を置き、いたずらに規 模の大を追わず
- 経営規模としては、むしろ小なるを望み、 大経営企業の大経営なるがために進み得ざる分 野に、技術の進路と経営活動を期する
- 極力製品の選択に努め、技術上の困難は むしろこれを歓迎、量の多少に関せず最も社会的 に利用度の高い高級技術製品を対象とす。また、 単に電気、機械等の形式的分類は避け、その両 者を統合せるがごとき、他社の追随を絶対許さざ る境地に独自なる製品化を行う

無線通信分野における規格必須特許状況 SONY



LTE 推計特許料 (Royalty Stacking)





米国でのコンテンツビジネスの動向 SONY

■ サブスクリプションサービス

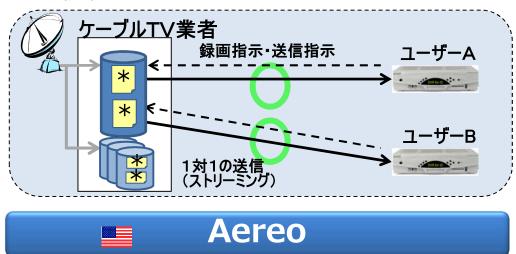


著作権に関する裁判動向



Cablevision

サービス加入者が、自宅のDVRの代わりに、業者施設内サーバーの加入者ごとの専用領域に録画し、視聴できるようにした。



無料地上デジタル放送を、放送受信区域内のユーザーが、(約10秒遅れで)ライブ視聴又は業者施設内サーバーの自分専用領域に録画し視聴できるようにした。

